

# 6

(1)  $x, y$  を実数とし,  $x > 0$  とする.  $t$  を変数とする 2 次関数  $f(t) = xt^2 + yt$  の  $0 \leq t \leq 1$  における最大値と最小値の差を求めよ.

(2) 次の条件を満たす点  $(x, y)$  全体からなる座標平面内の領域を  $S$  とする.

$x > 0$  かつ, 実数  $z$  で  $0 \leq t \leq 1$  の範囲の全ての实数  $t$  に対して

$$0 \leq xt^2 + yt + z \leq 1$$

を満たすようなものが存在する.

$S$  の概形を図示せよ.

(3) 次の条件を満たす点  $(x, y, z)$  全体からなる座標空間内の領域を  $V$  とする.

$0 \leq x \leq 1$  かつ,  $0 \leq t \leq 1$  の範囲の全ての实数  $t$  に対して,

$$0 \leq xt^2 + yt + z \leq 1$$

が成り立つ.

$V$  の体積を求めよ.